

野外活動中の注意

(スズメバチの対応について)

自然の中では、スズメバチを見かけることがあります。特に6月から10月にかけては、スズメバチの活動が活発になります。見かけたときは、慌てず落ち着いて行動しましょう。

1. スズメバチについての豆知識

○スズメバチの巣は…

- ①雨が当たらない場所
- ②直接風に吹きつけられない場所
- ③直射日光の当たらない場所

の3つの条件にあたる場所にできやすいと言われています。

樹木では、ツバキ、キンモクセイ、サザンカなどに巣を作ることが多くなっています。

○活発の活動するのは…

特に攻撃性が高まるのは9月頃です。この時期には絶対に巣に近づいたり、スズメバチを刺激したりたりしないようにしましょう。

2. スズメバチに刺されないためには…

- ①においや刺激の強い香水・化粧品・ヘアスプレーや、黒っぽい服装を避けましょう。(ただし、興奮したハチの場合は関係なく、何でも襲いかかります。)
- ②ハチと遭遇した場合、大声で騒ぐことや、手で追い払うことは危険です。姿勢を低くして速やかに離れましょう。
- ③外でジュースを飲むときは、ハチが甘いにおいに引き寄せられるので注意しましょう。また、空き缶・ペットボトルの投棄はスズメバチの増加の原因となります。

3. スズメバチに刺されたときは…

- ①速やかに巣から離れ、安全な場所に避難しましょう。
- ②清潔な水で患部を冷やし、抗ヒスタミン剤含有のステロイド軟膏をつけ、すぐに医師の診察を受けましょう。

※自然の家にはハチセットがあります。野外活動のときに貸し出し可能です。必要な場合は、事務室までご連絡ください。

(ハチセット内容)

・リムーバー ・ハチ用殺虫剤 ・なんこう